

内村 麻里

特定非営利活動法人 健康都市推進会議 会員

研究テーマ：エンドオブライフの地域公的ケアネットワークを活性化する自主グループ活動

本研究は、自主グループ活動が地域の公的ケアネットワークの活性化に寄与する要因を明らかにすることを目的に行った。方法は東京都内の4市において、自主グループ活動の活動者とその利用者を対象に、半構造化個人面接を実施した。主な結果として、自主グループの活動内容は多岐に渡り、公的ケアでは対応できないものが含まれていた。地域の公的ケアとの連携においては、仲介機関と活動者、活動内容の役割分担が効果的な連携に寄与していた。考察点として、自主グループ活動の評価が地域における公的ケアの中で高まることにより、更なる発展につながることを考えられた。結論として、地域包括ケアを推進し活性化する要因として、公的ケアと自主グループ活動が利用者一人一人の情報共有を密にすること、連携を推進する拠点と活動者の存在、および活動内容の役割分担が挙げられた。

本研究は財団法人ユニバーサル財団の研究助成を受けて行った。